土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　　査　　名　　令和2年度　二級河川　沼田川水系　宗郷川　通常砂防事業に伴う業務委託

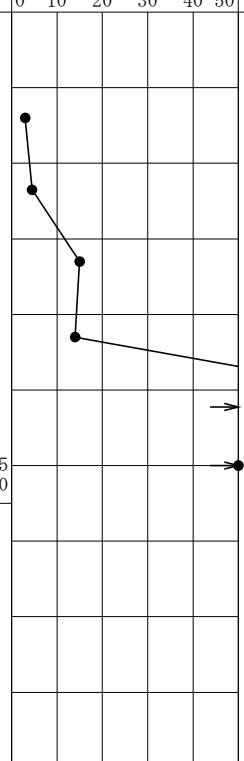
事業名または工事名

調査目的及び調査対象　　砂防　構造物基礎

ボーリング名	BorNo.3	調査位置	広島県 三原市 宗郷町					北　緯	34° 22′ 24.6436″
発注機関	広島県 東部建設事務所 三原支所			調査期間	令和02年11月03日～令和02年11月05日			東　経	133° 03′ 51.0418″
調査業者名	株式会社アース開発コンサルタント 電話(0823-70-3555)	照査技術者	吉原　英明	管理技術者	寺本　邦雄	コア鑑定者	竹上　浩嗣 地質調査技士 登録番号 第09041号	ボーリング責任者	杉山　勝美 地質調査技士 登録番号 第20353号
孔口標高	T.P. 109.02 m	角度	180° 上 90° 下 0°	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機　東邦地下工機D1
総削孔長	9.00 m							エンジン	ヤンマーNs110C　　ポンプ　東邦地下工機BG3

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定年月日
1	107.52	1.50		粘土質砂		淡褐灰	非常に緩い		深度0.1mまで有機質土。 砂は細～中粒砂が主体。 粘土分を全体的に混入。 φ=2～20mmの亜角礫，風化礫が点在。	
2	106.27	2.75		砂質土		淡灰褐	緩い		砂はマサ状の細～中粒砂が主体。 下部は粗粒砂が混入。 φ=2～30mmの亜角礫が点在。 礫種は花崗岩が主体。	
3 4 5	103.72	5.30		礫混じり砂質土		淡灰褐	中位		砂はマサ状の中～粗粒砂が主体。 φ=5～50mmの亜角礫，風化礫を混入。 礫種は花崗岩が主体。 深度3.9m，4.9m付近，砂礫状を示す。	
6	102.87	6.15		強風化花崗岩		淡褐灰			粗粒黒雲母花崗岩の強風化岩。 コアは角礫状主体。 コアは粗面状，褐色に酸化。 岩級区分CLクラス。	11/5 6.50
7 8	101.02	8.00		強風化花崗岩		淡褐灰			粗粒黒雲母花崗岩の強風化岩。 コアは円形～岩片状を示す。 コア肌は粗面状，ハンマ軽打で濁音を発し崩れる。 キレツは低角度，高角度が混在。 キレツ面は褐色に酸化。 岩級区分CL(CL～CM)クラス。	
9 10	100.02	9.00		風化花崗岩		淡桃灰～淡褐灰			粗粒黒雲母花崗岩の風化岩。 コアは短柱状が主体。 コア肌は粗面状～滑らかである。 ハンマ軽打で濁音～金属音を発す。 キレツは低角度主体，キレツ面は原岩色。 岩級区分CMクラス。	

標準貫入試験



N値	深度 (m)	100mごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量
3.0	1.15	1	2	2	5
	1.65	200	200		500
4.5	2.15	2	2	2	6
	2.55		200		400
15.0	3.15	4	5	6	15
	3.45				300
14.0	4.15	4	5	5	14
	4.45				300
100.0	5.15	9	41		50
	5.30		50		150
50.0	6.00	50			50
	6.00	0			0

原位置試験 深度 (m)	試験名及び結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
						11/3
						11/4